

新年のご挨拶

フォークソング回顧録 ことはじめ

老人保健施設もえぎ 施設長
下山 丈人



明けましておめでとうございます。昨年も新型コロナウイルス感染症に右往左往しましたが、平常の生活に一步一步ではありますが戻りつつあるのを実感された方も多いのではないのでしょうか。そのような中、昨年10月に歌手の谷村新司さんが74歳でなくなられたことは、高校時代にフォークソングバンドを組んでいた私にとっては、大変ショッキングな出来事でした。谷村新司さんは『昴-すばる-』などが大ヒットした歌手として有名ですが、山口百恵さんが歌い、国鉄のキャンペーンソングとなり、今もJR西日本の新幹線のチャイムとして流れている『いい日旅立ち』の作詞作曲をしたり、24時間テレビのテーマソングである『サライ』の代表作詞を担当し、加山雄三さんと一緒に歌ったりと大活躍されていました。その谷村新司さんですが『アリス』というグループで歌っていたことを知っておられる方はそう多くはないと思います。『アリス』は谷村新司さん、堀内孝雄さん、矢沢透さんの3人で1971年12月に結成され、『明日への賛歌』、『今はもうだれも』、『冬の稲妻』、『チャンピオン』などの素晴らしい曲を作って歌い、当時は超有名なグループでした。残念ながら1981年5月に活動を停止し、それぞれがソロ活動されましたが、2009年に再始動されていたようです。そのメンバーの一人である堀内孝雄さんといえば、『君のひとみは10000ボルト』などが大ヒットし、歌の最後に『サンキュー』、『ありがとうございました』と言うので有名ですが、彼のお兄さんは奈良の近鉄西大寺駅(そう、安倍元首相が銃撃されたところ)の駅前でうどん屋さんをされていました。私のバンド仲間が『アリス』命でしたので、学校内コンサートで『アリス』の歌を演奏したのを思い出します。私は当時、フォークソング界に革命をもたらしたあの人一筋でしたが、そのお話は来年ということで、最後になりましたが、今年も『老人保健施設もえぎ』をどうかよろしくお願いたします。

全国介護老人保健施設大会 宮城へ参加してきました

介護福祉士
風間 慎吾

11月21日・22日に全国介護老人保健施設大会が宮城県仙台市にて行われ、参加させていただきました。全国介護老人保健施設大会とは、年に一度、日本全国の介護老人保健施設で働く医師・看護・介護・リハビリ・栄養・事務等の職員が、各施設での取り組みや研究を発表し、意見交換する大会です。毎年開催される場所は変わり、昨年は宮城県仙台市での開催となりました。宮城県は、海の幸・山の幸の両方が味わえる県であり、三大漁業場である三陸沖漁場が近くにあり、日本三景でもある松島も有名です。仙台市は「杜の都」と言われ、大都市でありながら市内の至る所に緑が多く見られる所でした。そんな仙台市で開催された全国介護老人保健施設大会へ老人保健施設もえぎから、小林美香介護主任と小澤ゆう子看護師の2名が、新型コロナウイルス感染対策に対する取り組みについて、演題発表を行いました。2名とも凛とした姿勢で、堂々と取り組み内容を発表されていました。また、私自身も視聴参加し、他の施設での取り組みや研究内容を聞かせて頂きました。会場では活発な意見交換が行われており、多くの取り組みなどを学ばせて頂くことができました。本大会での学びを施設内で活かしていきたい、利用される皆様の生活へ繋げていきたいと思っております。



介護実習・職場体験を実施しました

当施設では、昨年は新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことを踏まえ、これから介護を担う方達の育成のため、中学生から高校生、専門学校生、大学生など計13名を随時受け入れ、介護実習・職場体験を実施しました。

もえぎの日課を通じて介護を体験してもらおうと共に、利用者様の皆さんと一緒に季節にちなんだレクリエーションにも参加していただき、楽しんでいただきました。

また、コロナ前のように気軽に面会できない中、お孫さんのような若い実習生と利用者様の皆さんで、温かく触れ合いながらそれぞれ笑顔が溢れる実習となりました。



家族介護教室を開催

10月21日に毎年もえぎで行っている家族介護教室を昨年も開催しました。今回の参加者は少なかったのですが、日頃からもえぎで取り組んでいるスライディングシートやリフトなどの福祉用具を使用した「優しい介護」「持ち上げない介護」をご紹介すると共に、福祉用具を実際に体験していただきました。また後半は、在宅で介護するにあたっての不安や疑問にお答えする介護相談を行い、オムツ交換や移乗方法など、介助者の負担が少ない介助方法をお伝えしました。

老人保健施設の役割として在宅復帰・在宅支援があり、私たちスタッフは「家に帰ってからの生活」がよりよい生活になるように支援しています。ご家族が在宅介護を行う中で少しでも手助けが出来るよう、今後も家族介護教室を開催していきたいと思っておりますので是非ご参加下さい。今回お忙しい中、ご参加いただいたご家族様ありがとうございました。

介護労働環境改善委員 中沢和彦

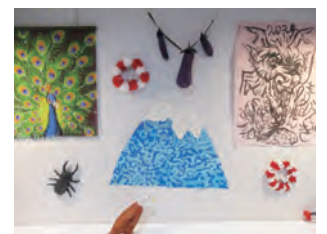


水曜日の通所リハビリテーション紹介

通所リハビリテーション
佐藤由香理

新年を迎えるにあたり、2024年も良い年になりますように願いを込めて、ちぎった画用紙を台紙に貼り付けた富士山を作りました。配置や色などは利用者様同士で相談して作成しました。

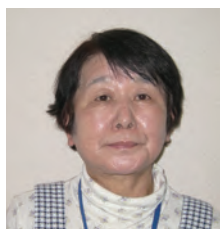
出来上がった作品は、1月29日まで北信総合病院の外来棟1階ホスピタルストリートに展示してあります。これまでに作成した作品も展示してありますので、ぜひご覧下さい。



新人紹介

この度1名の職員が着任しました。みなさんよろしく申し上げます。

【介護助手】
町田 淳子



編集後記

2023年の漢字は『税』でした。納得される方も、多いのではないのでしょうか？

一年を振り返ると、学校のイベントや町の祭りなど様々な行事が再開され、今まで当たり前で過ごしていた日常が戻りつつある一年であったと感じます。

2024年、皆様にとって素敵な一年になることを祈っております。